

が、インプットは一般的なアンバランスの他、キャノンコネクターによるバランス受けも用意し、ノイズの少ない伝送も可能にしています。またアッテネーターは前面パネルで操作出来、さらに10m離れても操作できるリモートコントロールが付属しています。ピークレベルインディケータはこれまでの8Ω換算ではなく電流と電圧を掛算して実際のパワーを表示するアクチュアル・ピークインディケートタイプになっています。その他瞬間的過電流、瞬間的過電力、継続的過電流、継続的過電力に 個々に働くセンサー回路を設け、あらゆるトラブルにも対処しています。以上のように今考えうるパワーアンプの理想をめざして、やるべき事を徹底してやったのが今回のスタックス、DMA-X1といえるでしょう。

規格

●DMA-X1

形式	FET出力モノラル大型パワーアンプ
動作方式	ミッドクラスA, OTL, OCL
再生周波数帯域	0.5 ~ 300kHz/1W/ 8Ω
最大出力	300W/8Ω, 580W/4Ω, 1030W/2Ω, 1530W/1Ω at 1kHz
入力インピーダンス	50kΩ, バランス・アンバランス共通
出力インピーダンス	1mΩ以下 at 1kHz
ダンピングファクター	1,000 以上 at 1Ω
入力換算ノイズ	-123dB (IHF-A)
高調波歪率	0.002%以下
I M歪	0.01% 以下
T I M歪	0.02% 以下
入力感度	1.17V/8Ω 300W 出力時
ゲイン	32.4dB
消費電力	500VA/無信号時
寸法	280(W)/600(D)/660(H) mm
重量	91 kg
価格	¥1,480,000(1台) ¥2,960,000(ペア)